

令和3年度

事業報告
及びその附属明細書

社会福祉法人 新潟太陽福社会

目 次

法人運営	1
1. 理事会	2
2. 評議員会	3
3. 監査	3
4. 評議員選任・解任委員会	3
本部事務局 事業報告	4
障害者支援施設「太陽の村」事業報告	5
放課後等デイサービス「おひさま」事業報告	9
障害福祉サービス事業所「はまかぜ」事業報告	11
障害福祉サービス事業所「ふれあい」事業報告	13
障害福祉サービス事業所「あんかー」事業報告	16
共同生活援助事業「はまゆり」事業報告	18
新潟東自閉症・知的障害支援センター 「おれんじぼーと」事業報告	21
自閉症総合支援センター「たいよう」事業報告	23
「新潟市障がい者基幹相談支援センター東」事業報告	27

令和4年5月10日

令和3年度 事業報告

令和3年度は、新入職員を7名(支援員6名、栄養士1名)採用いたしました。併せて、本部職員及び看護師を各1名中途採用し、これにより更なる安定した運営が期待できるところです。また、国の働き方改革の指導に沿って職員の意識改革を図ることと同時に業務改善を進め、また、新しい試みとしてリフレッシュ休暇制度(3連休取得)の導入により年次有給休暇の取得も向上しています。人材育成と職員定着面では、職員に対して専門性・支援スキルだけでなく、社会人としてまた一人の人としても成長していけるよう、指導者による職員個人面談を充実させ、公私問わず悩みや考えている事に耳を傾け、職員成長の一助になるよう対話を大切にしています。

令和3年度で特筆する点は、念願であった太陽の村増改築工事を竣工・稼働したことです。太陽の村において重度化高齢化対策・居室の完全個室を計画し、社会福祉施設等施設整備国庫補助を受けながら、お陰様をもちまして、令和4年3月に工事竣工いたしました。施設整備に関連して、ふれあいの移転計画も年度途中より開始いたしました。令和4年度中の竣工を目指しております。

当法人の近い将来の展望として、年度当初より令和4年度からの新たな中長期計画(前回は平成29年度作成)の策定準備をまいりました。同計画には、利用者及び法人の将来に向け、これまでになかった取組として、高齢化対策のための委員会の立上げを取入れました。また、主な継続的な取組みとして、①長期化している施設入所の待機者問題、②職員個人のやりがいと意欲の向上、研修体系の整備による人材の育成と定着、については重要事項と位置付けています。

今後も地域に開かれた法人を目指し、質の高いサービスの提供への努力を続けて参ります。今後とも皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

記

1. 理事会

第1回

開催月日	令和3年6月2日(水)
議案	議案第1号 令和2年度事業報告等の承認の件について 議案第2号 令和2年度計算関係書類等の承認の件について 議案第3号 令和2年度決算における未収金計上について 議案第4号 社会福祉充実計画について 議案第5号 定款の変更について 議案第6号 就業規則の改正について 議案第7号 経理規程の改正について 議案第8号 新役員候補について 議案第9号 定時評議員会の開催について

第2回

開催月日	令和3年6月18日(金)
議案	議案第1号 理事長の選定について 議案第2号 苦情解決委員会第三者委員の委嘱について

第3回

開催月日	令和3年10月4日(月)
議案	議案第1号 改善報告書(新潟市特別監査結果を受けて)の提出について

第4回

開催月日	令和3年11月26日(金)
議案	議案第1号 令和3年度第1次補正予算について 議案第2号 監事監査規程の新設について 議案第3号 内部管理体制の基本方針の新設について 議案第4号 内部通報制度に関する規程の新設について

第5回

書面決議回答期限日 令和4年3月22日(火)

議案	議案第1号	ふれあい移転事業計画について
	議案第2号	令和3年度第2次補正予算について
	議案第3号	新中長期計画について
	議案第4号	定款施行細則の変更について
	議案第5号	役員賠償責任保険の契約について
	議案第6号	令和4年度事業計画について
	議案第7号	令和4年度予算について
	議案第8号	運営規程等の変更について
	議案第9号	重要事項説明書の変更について
	議案第10号	諸規程の変更等について

2. 評議員会

第1回

定 時

開催月日 令和3年6月18日(金)

議案	議案第1号	令和2年度計算関係書類等の承認の件について
	議案第2号	社会福祉充実計画について
	議案第3号	*議案取下げ
	議案第4号	新役員(理事・監事)の選任について

3. 監査

令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

事業会計監査: 令和3年5月21日(金) 監事 2名

4. 評議員選任・解任委員会

開催月日 令和3年5月12日(水)

出席委員 5人

出席理事 2人

選任評議員数 4人

本部事務局 事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成

(令和4.3.31 現在)

	理事長	事務局長	総務課長	企画課長	課長補佐	主任	副主任	事務員 用務員	合計
職員数	1	1	1	1	3	1	1	3	12

※兼務含む

2. 活動報告

(1) 人事

- ・採用活動（新卒正規職員）
- ・人事考課の運用

(2) 経理

- ・予算作成・決算作成及び書類管理

(3) その他

- ・理事会・評議員会の開催
- ・経営会議の開催（経営情報の共有・法人事業方針の決定等）
- ・本部会議の開催
- ・委員会（サービス管理・リスク・キャリアパス・衛生委員会）の運営管理
- ・年休取得率の向上
- ・有期契約労働者（パート職員）の無期転換に関する調査
- ・運営規程の変更・整備
- ・ホームページの運営・保守
- ・広報紙の発行
- ・障害福祉サービス情報公表システムの登録
- ・感染症対策委員会の開催 ※コロナウイルス感染症対策を含む
- ・障害者支援施設「太陽の村」増改築工事竣工に向けての対応

障害者支援施設「太陽の村」事業報告

1. 人 事

(R 4. 3. 3 1 現在)

(1) 職員構成 (施設入所支援・生活介護・短期入所)

	園長	園長 補佐	医師	看護師	生活 支援員	事務員 栄養士	洗濯員	合計
職員数	1	4	1 嘱託	3	41	2	3	55

※ 兼務含む

2. 利用者の状況

(R 4. 3. 3 1 現在)

(1) 性別および年齢構成 (施設入所支援・生活介護)

性別/ 年齢	20歳以 下	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 60歳	60歳 以上	計	平均 年齢
男	1名	0名	2名	20名	14名	0名	37名	47.0歳
女	0名	0名	2名	8名	4名	1名	15名	48.6歳
計	1名	0名	4名	28名	18名	1名	52名	47.0歳

(2) 障害支援区分 (施設入所支援・生活介護)

区分	4	5	6	計	平均支援区分
入所者	2名	16名	34名	52名	5.6

(3) 入退所の推移 (施設入所支援)

年度	6	7	8	9	10～ 16	17	18	19	20	21～ 26	27	28	29～ R2
入所者	51名	1名	1名	1名	0名	5名	0名	1名	2名	0名	0名	1名	0名
退所者	1名	1名	2名	0名	0名	5名	0名	1名	1名	0名	1名	0名	0名

(4) 医療通院の状況 (施設入所支援・生活介護)

月		内科	外科	整形	精神科	歯科	眼科	耳鼻科	婦人科	泌尿器	皮膚科	合計	入院	皮膚科往診
4	定期外	0	0	14	0	0	1	0	0	0	0	15	0	9
	定期	22	0	0	1	0	0	0	0	2	1	26	0	
5	定期外	2	0	7	0	0	1	0	0	0	3	13	0	15
	定期	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	
6	定期外	2	0	2	0	4	2	0	0	0	1	11	0	13
	定期	17	0	0	5	0	0	0	0	0	1	23	0	
7	定期外	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0	12	0	16
	定期	11	0	0	3	0	0	0	0	2	1	17	0	
8	定期外	2	2	5	0	4	0	0	0	0	0	13	0	10
	定期	6	0	0	1	1	0	0	0	0	1	9	0	
9	定期外	1	0	2	0	5	0	0	0	0	0	8	0	15
	定期	12	0	0	5	1	0	0	0	0	2	20	0	
10	定期外	0	1	2	0	3	0	3	0	0	0	9	0	19
	定期	7	0	0	1	0	0	0	0	2	0	10	0	
11	定期外	3	2	2	1	8	0	4	1	0	0	21	0	15
	定期	12	0	0	0	0	0	0	1	0	1	14	0	
12	定期外	1	0	3	0	4	1	1	2	0	0	12	0	18
	定期	7	0	0	5	2	0	0	0	0	2	16	0	
1	定期外	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	14
	定期	11	0	0	1	0	0	0	1	2	0	15	0	
2	定期外	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	9
	定期	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	0	
3	定期外	1	0	2	1	1	0	0	1	0	1	7	0	15
	定期	16	0	0	5	0	0	0	0	0	1	22	0	
小計	定期外	12	6	48	2	35	5	8	4	0	5	125	0	
	定期	129	0	0	27	4	0	0	3	8	12	183	0	
合計		141	6	48	29	39	5	8	7	8	17	308	0	168

※松浜病院定期処方、婦人科検診、医師意見書通院、家族のみ付き添い通院は人数に含まず

(5) 居住棟の状況 (施設入所支援)

	あかね棟	あんず棟	こがね棟	しおん棟	あさぎ棟	短期入所
利用者	9名	6名	13名	12名	11名	最大5名

(6) 作業班の状況 (生活介護)

	I班	II班	III班	食品	日中一時
利用者	10名	18名	12名	11名	最大5名

(6) - 2 各作業日程 (生活介護)

月・火・木 9:30~11:30

13:30~15:00 (食品班のみ)

(6) - 3 喫茶それいゆ (生活介護)

(7) 利用者延べ人数 (短期入所)・回数 (日中一時)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
者 (宿泊)	78	89	88	99	97	97	91	101	99	91	69	93	1092
児 (宿泊)	20	12	12	8	10	14	7	8	15	12	6	8	132
合計	98	101	100	107	107	111	98	109	114	103	75	101	1224
者 (日中)	25	24	23	19	22	22	27	23	26	18	16	21	266
児 (日中)	6	7	6	4	13	7	8	6	5	6	4	6	78
合計	31	31	29	23	35	29	35	29	31	24	20	27	344
総合計	129	132	129	130	142	140	133	138	145	127	95	128	1568

3. 活動報告

(1) 活動状況 (施設入所支援・生活介護)

①支援サービスの概要

利用者一人ひとりに15項目でアセスメントを行い、個別支援計画を立て、支援計画に沿って支援を行った。

※アセスメント項目一覧

食事、排泄、入浴、睡眠、洗面・清潔、移動、健康、理美容、余暇・役割活動、身辺整理、金銭管理、生活上困難、意思交換、施設行事、作業、地域生活支援

②特別活動支援

※コロナウイルス感染症予防のため実施せず。

(1) - 2 (短期入所)

- ①緊急時在宅障害者（児）の受け入れ
- ②給食・入浴・余暇活動等の提供

(2) 行事

月	内 容
5	グループ外出（3回）
6	SUNSUNフェスティバル・グループ外出（3回）
7	グループ外出（4回）
8	グループ外出（4回）
9	グループ外出（4回）フロートの会
10	グループ外出（4回）・キッチンカー来村・ハロウィンパーティー
11	秋の食事会・グループ外出（4回）
12	ウィンターフェスティバル・グループ外出（2回）
1	グループ外出（3回）ポップコーンの会
2	グループ外出（1回）バレンタインの会
3	グループ外出（3回）

(3) リスク訓練・避難訓練

月	想 定
4	リスク訓練（緊急連絡網訓練：帰省中に行方不明者発生。メール指示で捜索）
5	地震訓練（作業時、震度6強の地震に対する安全確保）
6	リスク訓練（日中活動時転倒事故：負傷者の救出・応急処置、通報と応援体制）
7	総合避難訓練（はまかぜと合同総合訓練：水消火器使用）
8	避難訓練（厨房からの出火を想定：夜間8名体制での避難訓練）
9	捜索訓練（緊急連絡網訓練：週末、散歩中に利用者が行方不明）
10	総合訓練（はまかぜとの合同総合訓練：自然災害（地震・津波））
11	感染症リスク訓練（ノロウイルス発生を想定：隔離対応・汚物処理）
12	AED訓練（新型コロナウイルス感染予防の為中止）
1	避難訓練（夜間に不審火が発生した想定：体育館へ避難と待機：夜間4名体制での避難）
2	避難訓練（雪道避難）
3	避難訓練（食品班作業中での菓子工房火災を想定：太陽の村への通報・応援）

放課後等デイサービス「おひさま」事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成

(R4. 3. 31現在)

	管理者	児童発達支援 管理責任者	児童指導員	保育士	合計
職員数	1	1	5	2	9

※兼務含む

2. 利用者の状況

(1) 性別および年齢構成

月	小1	小2	小3	小4	小5	中1	中3	高1	高2	高3	合計
男	2	1	2	1	1	3	1	3	3	1	18
女	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	4
合計	2	2	2	1	2	3	1	5	3	1	22

(2) 個別サポート加算及び強度行動障害支援加算対象者

個別サポート 加算	個別サポート 加算 I	計
利用者	16名	16名

*強度行動障害支援加算対象者は4名

3. 活動報告

(1) 活動状況

利用者の学校終了後の放課後及び休業日の土曜日、長期休みにおいて地域で暮らし続けていくために必要な余暇・コミュニケーション支援を中心に行った。

①感覚統合療法の実施

- ・トンネル、レインボーバランスストーン（3色大小の飛び石のようなもの）、スクーターボード（台車に車輪をつけたもの）、平均台等を使って、バランス感覚を養うためのサーキット活動を行った。

②音楽療法の実施

- ・楽器を使って、身体運動や演奏活動や歌唱を行った。

③コミュニケーション支援

- ・好きなことの時間（余暇）に何をして遊ぶか、各個人に合わせ2～9つ選択肢をイラストや写真、文字で示し日課に取り入れた。

(2) 行 事

月	内 容
7	テイクアウトの会
10	ハロウィン写真撮影会
12	クリスマスイベント
1	書き初め会
2	節分豆まき会
3	おひさま卒業式

*法人の新型コロナウイルス感染症対応マニュアルに沿って、ミニイベントとして行いました。

(3) 避難訓練及びリスク対応訓練

月	想 定
4	避難訓練（地震、避難場所：体育館、月曜利用者）
5	災害発生時対応について（災害対策マニュアル：座学）
6	リスク訓練（行方不明時の対応について）
7	避難訓練（火災、難場所：はまかぜ間の駐車場、火曜利用者）
8	リスク訓練（公用車使用訓練）
9	ヒヤリハット分析（ヒヤリハットの分析と検証）
10	避難訓練（津波、避難場所：中地区コミュニティセンター、水曜日利用者）
11	リスク訓練（感染症による嘔吐の処理）
12	緊急時連絡の取り方（災害伝言ダイヤルの体験利用：職員・保護者）
1	虐待防止について（虐待防止チェックリストの報告・分析）
2	避難訓練（火災、避難場所：はまかぜ前駐車場、木曜日利用者）
3	避難訓練（地震、避難場所：体育館、金曜日利用者）

(4) その他

①地域との連携

- ・支援者会議において、学校、他事業所、相談支援事業所、保護者と連携を図った。

②他事業所との連携

- ・サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修講師派遣、強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践）の講師派遣。
- ・新潟市放課後等デイサービス事業所ネットワークと新潟市共催の研修会を実施。
- ・北区放課後等デイサービス事業所の見学及び情報交換。

障害福祉サービス事業所「はまかぜ」事業報告

1. 人事

(1) 職員構成

(R4. 3. 31 現在)

	所長	サービス 管理 責任者	医師	看護師	生活 支援員	事務員	合計
職員数	1	1	1 (嘱託)	1	14	1	19

※ 兼務含む

2. 利用者の状況

(R4. 3. 31 現在)

(1) 性別および年齢構成

性別/ 年齢	20才 未満	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60 歳以上	計	平均 年齢
男	0	6	5	1	2	1	15	35.5歳
女	0	2	0	2	2	1	7	47.3歳
計	0	8	5	3	4	2	22	39.2歳

(2) 障害支援区分

区分	2	3	4	5	6	計	平均支援区分
利用者数	0名	1名	5名	8名	8名	22名	5.0

(3) 入退所

入退所 1名

3. 活動報告

(1) 活動状況

- ・課題作業 (マッチング・ボルトナット組み・醤油さし等)、ドライブ、ウォーキング、体育館でサーキット運動、プレイバルーン、音楽療法 (毎月2回)、DVD鑑賞 (毎月1回)、野菜栽培、野菜収穫体験、漬物・味噌等の加工、野菜・漬物・味噌等の販売
- ・新型コロナウイルス感染予防のため、外出行事の代わりに体育館でのゲーム大会や室内での創作活動を実施した。

(2) 行事

月	内 容
5	お弁当「豊谷殿」
6	お楽しみ会（七夕：創作活動）
7	お楽しみ会（スポーツ縁日）
8	お楽しみ会（納涼会）
9	お楽しみ会（ミニゲーム・創作活動）
10	キッチンカーイベント「旅茶屋」
11	お楽しみ会（ハロウィンパーティー）
12	聖夜祭
12	年末お楽しみ会（ミニゲーム・創作活動）
1	お弁当「焼きNIQ」
2	お楽しみ会（創作活動・菓子購入）
3	送別会

(3) 避難訓練及びリスク対応訓練

月	想 定
4	リスク訓練（外出時、交通事故対応）
5	地震訓練（作業中に震度5の地震）
6	火災訓練（消防署・救急への通報と消火器訓練）
7	「太陽の村」合同避難訓練（火災訓練）
8	緊急連絡網訓練（グループホームはまゆり利用者が行方不明の想定）
9	リスク訓練（AED訓練）
10	避難訓練（地震・火災訓練）※新型コロナウイルス感染防止の為合同訓練中止
11	リスク訓練（公用車のパンク対応）
12	感染症リスク訓練（ノロウイルス発生時対応）
1	緊急連絡網訓練（はまかぜ利用者が行方不明となり捜索）
2	消防署への通報訓練（作業中に地震が発生し厨房から火災発生した想定）
3	避難訓練（火災訓練）

(4) その他

①環境整備

- ・公用車1台入換
- ・衣類乾燥機1台交換

障害福祉サービス事業所「ふれあい」事業報告

1. 人事

(1) 職員構成

(R4. 3. 31 現在)

	所長	サービス 管理 責任者	医師	看護師	生活 支援員	事務員	合 計
職員数	1	1	1 嘱託	1	16	1	21

※兼務含む

2. 利用者の状況

(R4. 3. 31 現在)

(1) 性別および年齢構成

性別/ 年齢	20歳 以下	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 歳	計	平均年齢
男	0	0	7人	5人	12人	38.8歳
女	0	1人	4人	6人	11人	39.7歳
計	0	1人	11人	11人	23人	39.2歳

(2) 障害支援区分

区分	4	5	6	計	平均支援区分
利用者数	1人	4人	18人	23人	5.7

(3) 入退所

入所 0名

退所 0名

3. 活動報告

(1) 活動状況

①作業支援

- ・アルミ缶作業（ふれあいの玄関先に回収BOXを配置し、アルミ缶を回収）
アルミ缶つぶし・袋詰めをグループに分かれて行う。
アルミ缶回収業者：株式会社帆苅商店（新潟市東区松島1-6-1）
- ・缶バッチ作業（缶バッチやキーホルダーを作成し販売を行う）

- ・ビーズ作業（ビーズ製品作り）

ブレスレット・ネックレス・ヘアピン・ストラップを作成し販売を行う。

- ・食品作業（ケーキ作り）

粉をふるう・生地をまぜる・土台作り・焼く等の調理の工程を実施する。

シフォンケーキ・チーズケーキ・パウンドケーキ、プリンを作成し販売を行う。

販売先：中央区ルルクキッチン・東区農家の直売所とんとん市場松崎店

北区それいゆ

②特別活動支援

- ・希望者に入浴支援を実施した。
- ・新型コロナ対策として、ボランティアによる音楽療法やリズム体操は中止としたが、職員によるピアノ演奏会を月1回程度実施した。
- ・希望者には送迎支援（一部をNPO法人こころ楽楽に委託）を実施した。

(2) 行事

新型コロナ対策として、外出行事は中止とした。代替え行事として、事業所内行事の充実を図った。※お楽しみ日課は、月2回実施。(カラオケ、DVD鑑賞)

月	内 容
4	お楽しみ日課
5	お楽しみ日課、菓子購入会①
6	お楽しみ日課
7	お楽しみ日課
8	そば打ち見学・食事会、納涼祭、お楽しみ日課
9	ビュッフェ会、お楽しみ日課
10	菓子購入会②、お楽しみ日課
11	お楽しみ日課
12	お楽しみ日課、クリスマス会
1	お楽しみ日課
2	お楽しみ日課
3	お楽しみ日課、お疲れ様会（支給金の支給）

(3) リスク訓練・避難訓練

月	想 定
4	地震訓練（地震の際の利用者の安全確保と屋外への避難訓練）
5	避難訓練（防火管理者立ち合いのもと、避難訓練、消火訓練、通報訓練）
6	リスク訓練（公用車の事故対応訓練）
7	地震・水害・津波発生時の避難訓練
8	リスク訓練（入浴中の発作対応訓練）
9	避難訓練（屋外への避難訓練）
10	緊急連絡網訓練（一斉メールでの連絡対応訓練）
11	避難訓練（防火管理者立ち合いのもと、避難訓練、消火訓練、通報訓練）
12	ノロウイルス・インフルエンザにおける対応訓練
1	避難訓練（雪道での避難対応訓練）
2	AED訓練（AEDの操作方法及び蘇生術を学ぶ訓練）
3	停電時の安全確保対応訓練（保護者への協力依頼の連絡訓練含む）

※新型コロナウイルス予防対策として、防護服着脱体験訓練も実施した。（3月）

障害福祉サービス事業所「あんかー」事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成

(R4.3.31 現在)

	所長	サービス 管理 責任者	医師	看護師	生活 支援員	事務員	合計
職員数	1	1	1 嘱託	1	16	1	21

※兼務含む

2. 利用者の状況

(1) 性別および年齢構成

(R4.3.31 現在)

性別/ 年齢	20才 未満	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 59歳	60 歳以上	計	平均 年齢
男	1名	16名	5名			22名	26.9歳
女		2名	2名			4名	27.7歳
計	1名	18名	7名			26名	27.0歳

(2) 障害支援区分

区分	4	5	6	合計	平均支援区分
利用者数	2名	12名	12名	26名	5.3

(3) 入退所

1名入所(4月)

3. 活動状況

(1) 日中活動

①創作作業

ペーパークイリング、折り紙、ちぎり絵等の実施

②課題作業

ネジ回し、パズル、色分け、組みたて作業等個々にあつた作業の提供

③健康維持活動

ウォーキング、ストレッチ、軽運動の実施

④芸術活動

こころあーと展（あんかー内）に向けた作品の制作

⑤音楽活動

楽器による演奏

(2) 行事

月	内 容
4	花見
7	七夕の会
9	あんかー祭り（室内にて）
11	こころあーと展（あんかー内） お楽しみ弁当の会
12	ホーリーフェスティバル（あんかー内）
1	成人を祝う会
2	節分
3	お楽しみ会

(3) 避難訓練及びリスク対応訓練

月	想 定
4	火災避難、初期消火（水消火器訓練）
5	リスク訓練（新型コロナウイルス感染予防）手洗いチェッカー使用
6	洪水訓練
7	「ワークセンターひがし」との合同訓練 火災避難
8	リスク訓練（散歩中の事故対応）
9	地震・津波訓練
10	リスク訓練（公用車の事故対応）
11	「ワークセンターひがし」との合同訓練 火災避難
12	リスク訓練（ノロウイルスの処置）
1	リスク訓練（AED使用）
2	リスク訓練 不審者対応
3	雪道での火災避難

共同生活援助「はまゆり」事業報告

1. 人事

(R4.3.31 現在)

管理者	1名 (はまかぜ所長兼務)
サービス管理責任者	1名 (はまかぜ所長兼務)
すみれ	世話人 5名
はまゆり	世話人 5名
あんじゅ	支援員 6名 世話人 4名
なの花	支援員 4名

2. 利用者の状況

(R4.3.31 現在)

各グループ ホーム名	性別	区分と人数		20代	30代	40代	50代	70代
		4	1名					
すみれ	女性 4名	4	1名					
		5	3名			2名	1名	1名
はまゆり	男性 4名	3	1名					
		4	2名		1名	1名	2名	
		5	1名					
あんじゅA棟	女性 4名	6	4名		2名	2名		
あんじゅB棟	男性 4名	5	1名					
		6	3名		2名	2名		
なの花	男性3名 女性1名	6	4名	2名	2名			
計	20名		20名	2名	7名	7名	3名	1名

3. 活動報告

(1) 活動状況

すみれ	はまかぜ日中通所	4名 (女性)
はまゆり	はまかぜ日中通所	4名 (男性)
あんじゅA棟	ふれあい日中通所	4名 (女性)
あんじゅB棟	ふれあい日中通所	4名 (男性)

なの花	あんかー日中通所 2名（男性2名） はまかぜ日中通所 2名（男性1名、女性1名）
-----	---

(2) 行事

誕生会・お楽しみ献立を不定期で実施した。

新型コロナウイルス感染症対策により、各グループホーム内で行った。

(3) 避難訓練及びリスク対応訓練

各グループホームにて、火災時・地震時の避難訓練、消防署への通報訓練、消火訓練、リスク訓練、感染症対応等の訓練を毎月実施した。

(4) その他

①日常生活の援助

生活ルールの説明・役割活動の理解、人間関係の調整、食事の提供、健康・衛生チェック、服薬管理、金銭管理、関係機関（通所、ガイドヘルプ、家庭、職場）を交えて相談を行った。必要に応じて利用者本人との面談を行った。

②自治会・町内会との交流

新型コロナウイルス感染症対策のため、地域との交流活動等の参加は控えた。

③バックアップ施設との連携

世話人会議、各グループホームとバックアップ施設との会議を開催した。

年2回グループホーム全体会議を開催した。

各バックアップ施設の障害者支援施設「太陽の村」・生活介護事業所「はまかぜ」「あんかー」「ふれあい」と連携して、利用者の生活の質が高まるように支援した。

④研修

世話人に対して、感染症対策研修、コンプライアンス研修を行った。

⑤環境整備

すみれ：洗濯機1台交換・エアコン2台交換

あんじゅ：A棟ガスコンロ交換・B棟コピー機交換

令和3年度グループホーム「はまゆり」避難訓練及びリスク対応訓練

月	はまゆり・すみれ	あんじゅ	なの花
4	地震訓練 (安全確保・屋外避難)	災害(水害)想定訓練 (関係機関への連絡・待機訓練)	リスク訓練 (利用者の事故発生時の対応訓練)
5	地震訓練 (火災発生屋外避難) ※「はまゆり」のみ	リスク訓練 (感染症対策、防護服着用訓練)	リスク訓練 (誤薬時の対応訓練)
6	リスク合同訓練「すみれ」「はまゆり」 (異物除去訓練)	消防署への通報訓練 (厨房からの火災による通報、避難、 消火訓練)	リスク訓練 (新型コロナウイルス感染者対応訓練)
7	消防署へ通報避難訓練 (火災による怪我人対応、消防署へ の通報訓練) ※「すみれ」のみ	避難訓練 (隣家の火災による支援員4名による 避難)	地震訓練 (安全確保と屋外への避難訓練)
8	合同訓練「はまかせ」「すみれ」「はまゆり」 (応援要請訓練)	避難訓練 (隣家の火災による支援員4名による 避難)	消防署へ通報避難訓練 (消防署立合)
9	リスク訓練 (入浴中の発作にて転倒、応援要請 訓練)	避難訓練 (隣家の火災による支援員2名による 避難)	リスク訓練 (入浴中の発作対応・応援体制)
10	消防署への通報避難訓練 (火災による怪我人対応、消防署へ の通報訓練)	消防署への通報訓練 (厨房からの火災による通報、避難、 消火訓練)	避難訓練 (火災時での屋外避難訓練)
11	ノロウイルスリスク訓練 (報告、汚物処理法と隔離対応訓練)	ノロウイルス対応訓練 (報告、汚物処理と隔離対応訓練) ※B棟のみ	ノロウイルス対応訓練 (初期対応・隔離対応訓練)
12	緊急連絡網訓練 (利用者・行方不明、緊急連絡訓練)	ノロウイルス対応訓練対応訓練 (報告、汚物処理と隔離対応訓練) ※A棟のみ	リスク訓練 (新型コロナウイルス感染者対応訓練)
1	避難訓練 (厨房より出火屋外(雪道)避難)	リスク訓練 (災害時の非常食提供訓練)	リスク訓練 (停電対応・防寒、非常食)
2	リスク訓練 (公用車で外出中にタイヤパンクの 想定)	AED訓練 (AEDの操作方法、心肺蘇生法の習 得)	リスク訓練 (今年度のヒヤリハット・事故をもとに した訓練)
3	リスク訓練 (停電対応・防寒、非常食対応)	消防署への通報避難訓練 (厨房からの火災による、通報、避 難、消火訓練)	リスク訓練 (新型コロナウイルス感染者対応訓練)

新潟東自閉症・知的障害支援センター「おれんじぽーと」事業報告

1. 人事

(1) 職員構成

(R4. 3. 31 現在)

	所長	サービス 提供責任者	ヘルパー	事務員	合計
職員数	1	3	2	1	7

※ 兼務含む

2. 利用者の状況

(R4. 3. 31 現在)

行動援護・居宅介護・・・利用契約者数 69人

移動支援・・・利用契約者数 109人

障害者自立支援法の施行に伴い、訪問系サービスが下記のように区分されている。

「居宅介護」「行動援護」「重度訪問介護」・・・障害福祉サービス（国事業）

「移動支援」・・・地域生活支援事業（市町村事業）

3. 活動報告

(1) 活動状況

利用者の余暇活動や通院、入浴等の支援を実施した。又、自宅から通所施設間の送迎や短期入所の為の送迎も実施した。

① 利用者の動向

利用件数動向（児者含む）

(R4. 3. 31 現在)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
移動 支援	71	79	81	70	79	75	70	64	74	68	61	70	862
居宅 介護	51	35	62	52	62	48	50	57	48	48	58	50	621
行動 援護	96	93	86	79	84	87	95	86	84	81	85	89	1045
合計	218	207	229	201	225	210	215	207	206	197	204	209	2528

派遣時間動向（児者含む）（単位：時間）

（R4. 3. 31現在）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
移動支援	73.75	74.75	82.25	72.5	77.75	73	63.5	63.5	67.5	62	61	67.75	839.2
居宅介護	50.5	34.5	62	52	62	48	50	57	48	48	58	50	620
行動援護	249	247	234.5	212.5	207	230.5	239	228.5	209	205.5	231	235	2728.5
合計	373.2	356.2	378.7	337	346.7	351.5	352.5	349	324.5	315.5	350	352.7	4187.7

※移動支援・居宅介護・行動援護は併用可能で利用者は重なる。

②福祉有償運送事業

- ・利用者の利用における相談、療育上の相談を行う他、他事業所の紹介等を行った。
- ・ガイドヘルプに伴う公用車による移送部分を道路交通法の認可・登録を受けた「福祉有償運送」として有料でサービスを提供した。

福祉有償運送 利用件数・利用距離 距離単位：km （R4. 3. 31現在）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	103	116	108	100	105	107	108	98	104	103	103	115	1270
距離	1,973	2,276	2,028	1,901	2,076	2,046	2,057	1,985	2,228	1,820	1,871	2,043	24,304

（2）リスク訓練

毎月1回、ヘルパーの対応訓練（事故対応訓練、雪道訓練、避難訓練等）を行った。
また、ケース検討会議を毎月行い、ヘルパーの支援向上を図った。

（3）その他

①地域との連携と地域資源の活用

- ・ガイドヘルプにおいて施設等、関係機関との連携を図った。
- ・サービス提供責任者を、相談事業所等の求めに応じ派遣し、調整・連絡等を行った。
- ・各種地域資源をガイドヘルプにおいて積極的に活用し、利用者の便宜と療育の向上を図った。感染予防の関係で、地域資源の活用には制限があったが、その範囲で出来る限り利用者の余暇活動の充実を図った。

②他事業所との連携

- サービス調整会議・連絡会・研修等で積極的に連携し、地域福祉の向上を目指した。
- ・困難ケースにおけるサービス調整会議への参加や市内相談支援事業との連携強化に努めた。
- ・コロナ関係での情報を他事業所と共有し、コロナ拡大の防止に努めた。
- ・相談事業所と情報の共有を行い、利用者が地域で生活を行えるように努めた。

自閉症総合支援センター「たいよう」事業報告

事業概要

- ・令和3年4月1日より、新潟市北区太夫浜字下浜山 675 番地、太陽の村施設内にて「自閉症総合支援センターたいよう」設立
- ・相談支援センター「てらそーれ」を「たいよう」に統合し同住所に移転
- ・新潟市夜間・休日相談支援センター「コールセンターらいとほうす」を統合
- ・新潟市強度行動障がい者（児）支援者養成研修フォローアップ事業を7月から開始
- ・主任コーディネーターと強度行動障害支援マネージャーを配置

1. 人 事

(1) 職員構成

(R 4. 3. 3 1 現在)

	所長	相談支援 専門員	強度行動障害支 援マネージャー	主任コーデ ィネーター	合計
職員数	1	4	1※	1	7

※ 兼務含む

2. 利用者の状況

(1) てらそーれ

①相談支援の実施

(R 4. 3. 3 1 現在)

	者	児	合計	者新規（再掲）	児新規（再掲）
身体	18件	3件	21件		
知的	240件	28件	268件	3件	1件
精神	39件	0件	39件	4件	
重心	2件	2件	4件		
発達	3件	6件	9件		1件
高次脳	2件	0件	2件		
合計	304件	39件	343件	7件	2件

②支援方法

区 分	件 数（者・児）
訪問による支援	1,122件
来所による支援	31件
同行による支援	37件
電話・メール・FAX支援	4,872件
定着	0件
合計	6,062件

③計画件数

(R4. 3. 3 1 現在)

区 分	件 数	
	者	児
新規計画	230 件	42 件
モニタリング	624 件	62 件
合 計	854 件	104 件

(2) らいとほうす

①相談支援の実施

(R4. 3. 3 1 現在)

登録件数	12 名	
利用実績	一般相談支援	71 件
	登録者相談	106 件
	出動件数	16 件
	緊急短期入所受け入れ	19 件
	虐待通報受付	1 件
	地域自立支援協議会の参加	7 件
	合計	220 件

(3) 強度行動障害支援マネージャー

①支援の実施

(R4. 3. 3 1 現在)

実施支援	件 数
電話相談	15 件
研修 (スクール形式)	4 件
助言訪問/コンサルティング	12 件
	31 件

②支援事業所種別

(R4. 3. 3 1 現在)

事業所種別	件 数
相談支援事業所	11 件
通所生活介護事業所	7 件
グループホーム	1 件
短期入所・日中一時	1 件
放課後等デイサービス	3 件
児童発達施設	3 件
その他 (病院、行政等)	5 件
合計	31 件

3. 活動状況

(1) てらそーれ

事業	指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業 指定一般相談支援事業
定員	なし
開所日	月～金曜日（祝祭日、12/29-1/3休み） 9時00分～17時00分
対象利用者	市内在住の障がいがある方やそのご家族
担当エリア	新潟市全域

(2) らいとほうす

事業	新潟市夜間・休日相談支援事業 ・在宅で生活する障がい者等に対する夜間休日における一般相談支援 ・在宅で生活する障がい者等に対する夜間休日における個別相談支援 ・在宅で生活する障がい者等に対する夜間休日における訪問支援、受入れ支援・関係機関との連絡調整を図るコーディネート業務 ・夜間休日における障がい者虐待の通報受付業務
定員	なし
開所日	月～金曜日 17時30分～8時30分 土日祝祭日 24時間
対象利用者	在宅で生活する障がい児・者で新潟市に登録決定された方
担当エリア	新潟市全域

(3) 強度行動障害支援マネージャー

事業	新潟市強度行動障がい者（児）支援者養成研修フォローアップ事業 ・強度行動障がいを有する障がい者（児）を受け入れている事業所に対しての相談事業 ・強度行動障がい支援マネージャーによる事業所へのコンサルテーション ・研修修了者のブラッシュアップ
----	---

定員	なし
開所日	月～金曜日（祝祭日、12/29-1/3休み） 9時00分～17時00分
対象利用者	①新潟市強度行動障がい者（児）支援者養成研修修了者が所属する事業所 ② ①の事業所における強度行動障がい者（児）の支援に関わる他の事業所、学校等関係機関 ③その他市長が必要と認める事業所等
担当エリア	新潟市全域

「新潟市障がい者基幹相談支援センター東」事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成

(R4.3.31 現在)

	所長	主任相談員	相談員	事務員	計
職員数	1	1	3 (出向2名)	1	6

※ 兼務含む

2. 利用者の状況

(1) 相談支援の実施 (実人数)

(R4.3.31 現在)

	者	児	合計	者新規 (再掲)	児新規 (再掲)
身 体	66	6	72	48	6
知 的	128	26	154	56	14
精 神	223	2	225	126	2
重 心	1	2	3	0	2
発 達	53	41	94	28	28
高次脳	9	0	9	6	0
難病	9	1	10	7	1
その他	84	25	109	74	20
合 計	573	103	676	345	73

(2) 支援方法 (件数)

区 分	件 数	
	者	児
訪問による支援	279	45
来所による支援	487	55
同行による支援	146	6
電話による支援	5142	645
個別支援会議による支援	146	50
メールによる支援	256	82
FAXによる支援	26	1
関係機関の紹介	0	0
その他	16	1
計	6498	885
合 計	7383	

(3) 支援内容

区 分	件 数	
	者	児
1. 福祉サービス・制度の利用等に関する支援	1 8 3 9	3 5 5
2. 障害や病状の理解に関する支援	5 5 3	1 4 2
3. 健康・医療に関する支援	1 1 0 6	6 1
4. 保育・教育に関する支援	2 4	8 7
5. 家族関係・人間関係に関する支援	5 3 3	6 7
6. 家計・経済に関する支援	3 3 6	1 8
7. 障がい者の就労に関する支援	2 3 2	1
8. 障がい者の家族等の就労に関する支援	2 5	1
9. 生活技術に関する支援	2 0 9	2
10. 居住環境の整備に関する支援	2 6 8	6
11. 社会参加・余暇活動に関する支援	1 0	1
12. 権利擁護に関する支援	2 5 3	1
13. 不安の解消・情緒安定に関する支援	5 2 9	5
14. 不登校に関すること	0	1 3
15. 家庭内暴力に関すること	1 5	5
16. 虐待に関すること	4 0	3 3
17. 差別に関すること	1 9	0
18. 触法行為・非行行動に関すること	2 9	1
19. ひきこもりに関すること	1	0
20. アドバイザー	1 6 4	3 3
14. その他	3 1 3	5 3
合 計	6 4 9 8	8 8 5

3. 活動状況

事 業	<p>新潟市障がい者基幹相談支援センター運營業務</p> <p>(1) 総合的・専門的な相談支援の実施</p> <p>(2) 地域の相談支援体制の強化に関する取組み</p> <p>(3) 地域移行・地域定着の促進への取組み及び支援</p> <p>(4) 権利擁護・虐待の防止</p> <p>(5) 障がい児等療育支援事業</p> <p>(6) 新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例に規定する障がい等を理由とした差別に関する相談及び啓発活動</p>
-----	--

定員	なし
開所日	月～金曜日（ただし祝祭日、12月29日から1月3日は休み） 8時30分～17時30分
対象利用者	市内在住の相談支援を必要とする障がい者（児）及びその家族等
担当エリア	新潟市北区・東区

(1) 総合相談・専門相談対応

- ・身体障害、知的障害、精神障害、重度心身障害、発達障害・難病・高次脳機能障害の方及びその家族、関係機関からの相談対応（通年）
- ・新潟市障がい者虐待防止センター職員研修会（7/9）
- ・北区引きこもり支援連絡会（ZOOM）（2/9）

(2) 地域の相談支援体制の強化

①地域の相談支援事業者に対する業務支援・人材育成支援等にかかる事業

- ・関係機関からの相談（通年）
- ・北区・東区相談支援事業所連絡会 研修会(成年後見制度) 主催（1回/年）
- ・北区・東区相談支援事業所連絡会 ケース検討会 主催（5回/年）
- ・新潟県相談支援従事者初任者研修 演習指導(6/24.25.7/1.2.8/5.9/2.3)
- ・ // 実地指導（7/26.27.29.30.8/3.13.18.19.23.24）
- ・新潟県相談支援従事者現任者研修 演習指導(7/13.14.8/24.10/5)
- ・ // 実地指導(7/29.30.8/4.5.10.16.9/1.7.27)
- ・新潟市相談支援専門員初任者向け研修 相談支援体制強化班 主催（11/5）

②地域の関係機関との連携強化にかかる事業

- ・個別ケース支援や個別支援会議への出席（通年）
- ・北区要保護児童に関する実務者会議（1回/月）
- ・東区要保護児童に関する実務者会議（1回/月）
- ・東区民生委員児童委員協議会（1回/月）
- ・北区民生委員児童委員協議会（1回/月）
- ・地域ケア会議（ZOOM）（山の下地区）（11/24）
- ・地域ケア会議（ZOOM）（藤見・下山）（2/9）

③自立支援協議会

●北区地域自立支援協議会

- ・北区地域課題ケース検討
- ・班活動（相談支援体制班・地域生活支援拠点班・療育班）

- ・北区自立支援協議会 療育班主催 障がい児支援者向け研修 (12/13)
- 東区地域自立支援協議会
 - ・東区地域課題ケース検討
 - ・班活動 (8050 班・移動支援班・療育班)
- 新潟市地域自立支援協議会
 - ・新潟市地域自立支援協議会全体会 (2 回/年)
 - ・運営事務局会議 出席 (4 回/年)
 - ・相談支援連絡会【専門部会】
 - 相談支援体制強化班
 - 権利擁護班
 - 精神障がい班
 - 療育等支援班
 - 地域生活支援拠点班

(3) 地域移行・地域定着の促進にかかる事業

- ・関係機関からの相談支援 (通年)
- ・新潟県弁護士会との事例検討会 (ZOOM) (12/14)

(4) 権利擁護・虐待の防止

- 虐待防止活動
 - ・虐待・権利擁護委員会議 (法人内研修) (9/14)
 - ・障がい者虐待防止センター意見交換会 (2/25)
 - ・虐待防止研修 (3/15)
- 成年後見相談
 - ・成年後見制度の申し立てにかかる情報提供や相談 (通年)
- 専門機関との連携
 - ・地域生活定着センターからの相談 (通年)

(5) 療育支援事業にかかる事業

- ・障がい児に対する相談対応 (通年)
- ・重症心身障がい支援ネットワークにいがた (2 回/年)
- ・児童コーディネーター会議 (10 回/年)
- ・療育等支援事業会議 (5/10)
- ・新潟市ヤングケアラーに関する情報交換会 (5/28)
- ・児童発達支援センター主催研修 (7/8)
- ・手厚い支援の継続に向けた連絡会議 (7/28)
- ・令和 3 年度北区療育支援に関する情報交換会 (8/27)

- ・令和3年度児童発達支援センター主催研修（10/13）
- ・こころん内部研修（10/22）
- ・東区発達コーディネーター研修（10/27）
- ・放デイ説明会（YouTube）（11/1）
- ・新潟市児童支援者向け研修（12/3）
- ・医療的ケア児等支援従事者研修（1/25. 26. 2/17. 18）

（6）共に生きるまちづくり条例にかかる相談事業

- ・差別に関わる相談（通年）
- ・新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例推進会議（3/18）